



# 裏マユNTR

純粹な後輩が巨根外人に寝取られて  
僕を虐める悪女になるまで

失礼します！

先輩、おはようございます！

コッコン

おはよう

どうしたんだい？

ガキッ





彼女はマシユ

今まで長くを共にしてきた僕の専属サーヴァントだ

恥ずかしがり屋なので最初は距離を取る事もあったが

非常に仲の良くなつた今は常に僕の近くに居る

どうやら僕の事を異性として意識してくれているようだ

可愛い上に性格も良くスタイルも良い

こんな子に慕われて拒絶する理由もないため

殆ど恋人同士という関係になつてしまった

最近では休日の度に二人で過ごすようになっており

昨日も二人で恋愛映画を見ていたが時折擦り寄ってくる

彼女に何度もドキドキさせられた

ダヴィンチさんの方から何か連絡事項があるようですね。呼んできてくれとの事でした。準備を済ませたら会議室に来てくださいいね。

ん？

どんな要件なんだい

わかりません

でも急用という感じでは無かったので

普通の事務連絡だと思います！

なるほど

わかった、

すぐに行くよ

では、私は先に行っています！

# 会議室

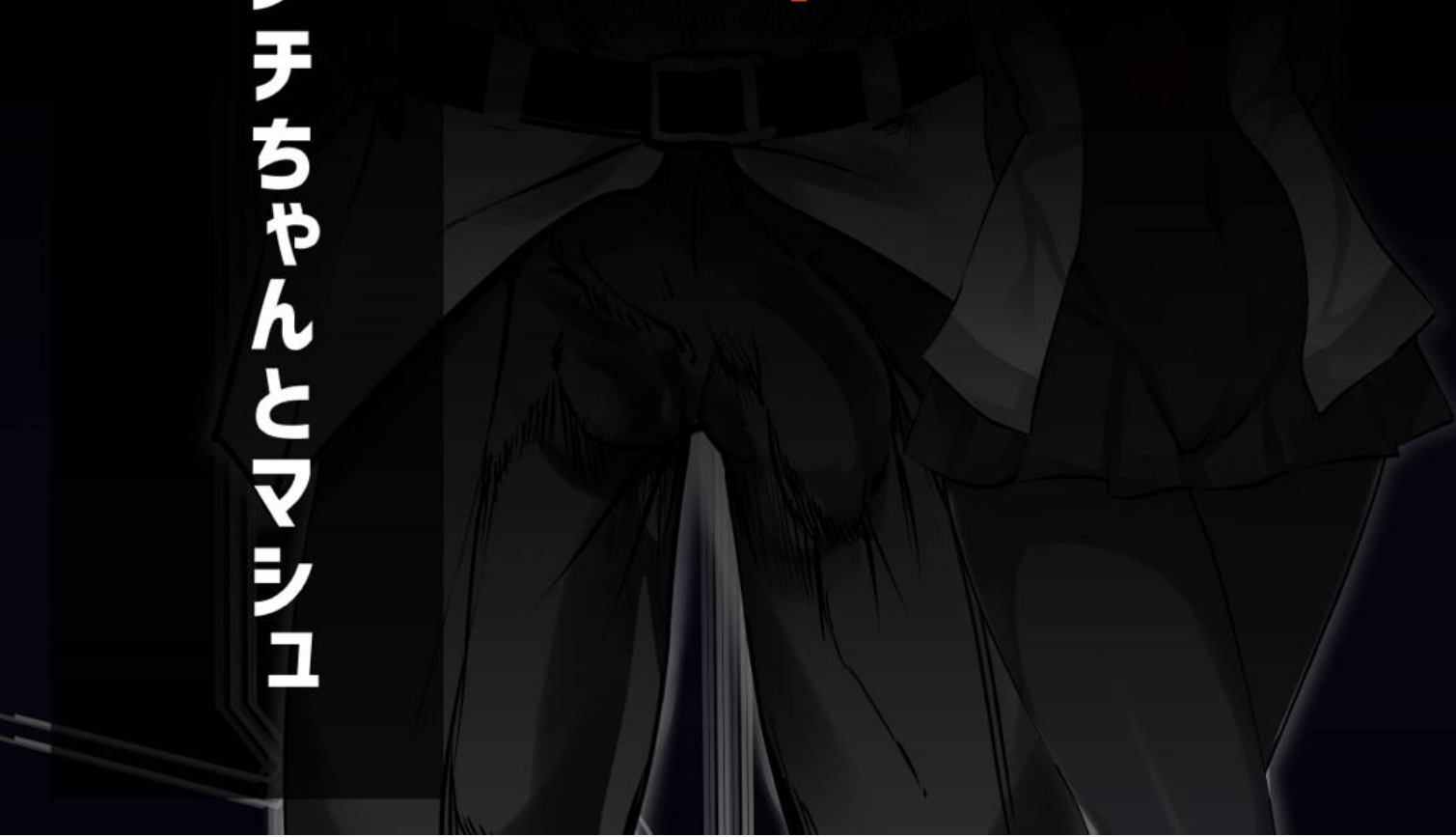
ウィーン

失礼します

あ、来てくれたか！

先輩…

出迎えてくれたのはダヴィンチちゃんとマシユ  
そして…



A muscular man with a bald head, wearing a white dress shirt and a black tie, stands with his hands on his hips. He has a serious expression. To his right, a young girl with short pink hair, wearing a school uniform with a white shirt, a red tie, and a dark skirt, looks at him with a slight smile. The background is a dark blue with white geometric lines.

おはようございます！  
先輩マスターさん！

あ……えっと  
はじめまして



そこに居たのは筋肉隆々の大男だった

人種も違ふのだらう

屈強そうな筋肉に頑丈そうな黒い肌  
股間には自然体でもわかるほど  
大きなソレが不可抗力で浮き出していた

男の隣に立つマシユは目のやりどころに  
困っているのか目を泳がせて  
恥ずかしそうな顔をしている

彼は業務提携している機関から派遣された人でね  
人不足のウチを助けるために協力してくれる事になったんだ  
ちなみに名前は情報漏洩に繋がるから  
責任者以外には隠してくれとの事だ  
君たちは「新人さん」とでも呼ぶといい  
なに、身元もハッキリしているから安心したまえ

…なるほど

まあ今日の所は顔見せ以外にすることもない  
同じ職員同士仲良くしてくれたまえ

…わかりました

僕は〇〇です、よろしくお願ひします

こちらこそ！

よろしくお願ひします！



うむ

では彼には色々と説明や手続きがある  
君は適当に待機しておいてくれたまえ

はい  
あ、じゃあマシユも……

ああ、言ってなかったね  
マシユはしばらく彼のサポートとして専属してもらおう  
彼は新人だから詳しいアシスタントが必要だるう

一時的にだが彼と契約してもらおう事にするよ

……!!

でもマシユは自分の……

ごめんなさい先輩…

大丈夫、マッシュはこれからも君のパートナーだ  
役目が済んだらちゃんと君の元に  
戻ってくるから安心したまえ

すいません先輩さん  
マッシュさんとの仲が非常に良いのはお聞きしました  
しばらくの間マッシュさんをお借りする事をお許し下さい

い、いえ…

これも仕事ですし仕方ないですね…



急な事で戸惑ったが

仕事上の配属という事に納得せざるを得ず  
結局マシユを置いて部屋を後にした

だが意中の彼女を奪われたような気がして  
その晩はあまり寝付けなかった

それにあの股間：

ただの体格差で仕方ないのだろうが

マシユが妙にチラ見していたのもあり

自分のそれとはあまりにも

サイズの違う男のシンボルを

見せつけられた気がして胸が痛くなった

では、マッシュさん  
しばらくお世話になります！

あ、はい…

よろしくお願いします！

うむ、では施設の案内でもしてあげたまえ  
仕事の打ち合わせも適切に頼むよ

わかりました

では、こちらにどうぞ

…——ここがキッチンで

——ここが資料室

——ここが居住区になります

新人さんの部屋はこちらですね

私の部屋や先輩の部屋はこの奥にあります

わかりました

ありがとうございます

ところで…お礼にお茶でもどうですか  
良いお菓子と紅茶を持ってきたのですが

…ありがとうございます！

せっかくなのでいただきます！

見た目は怖いのですがいい人そうです…  
これなら先輩とも仲良くなれそうです

ただ…個人差なので仕方ない事だと思っ  
たのですが…股間の辺りがあまりに…

先輩のはたまたま見てしまった事がありますが  
日本人男性として平均的なサイズだったと記憶して  
います…人種が違うだけでここまで違う物なん  
でしょうが…それに平常時でこれという事は…

い、いえ…そんな事は関係ありませんね…

な、何を考えているのでしょうか…

20  
分  
後



いやあ、チヨロいもんですねえ  
どうです、本場の催淫茶は？  
味は上質な紅茶ですが依存性も強く  
女のオチも良い逸品でね  
裏じゃ高値で取引されてるんですよ  
ま、ウチがそれを代々作ってきたんですがw

ポー..

…はい  
素晴らしいと思います

そうでしょうござうでしょう

え…身体が言うことをきかない…  
催淫…？

新人さん…一体何を言ってる…



ビャク、せつなくですけどごヤりますか

ビッ♡

おわかりでしょうけど  
マシユさんには私の  
性奴隷になってもらいます  
まずはボディスーツになって  
チンポに媚びて下さい  
上手にできたらご褒美として  
種付けしてあげましょう

ゴク♡♡

はい、喜んで…♡

駄目…この人…悪い人です…  
で…でも…

違う自分が話してるような感じで…  
従うことしか…



ハア…ハア…♡  
ハア…ハア…♡

おちんちん欲しくて

腰が動いちゃいます…♡

カクカク  
カクカク

カクカク

カクカク  
カクカク

はやく…♡

お、おちんちん下さい…♡

だ、駄目です…♡

身体が言うことを聞きません…♡

無意識に腰を動かして思ってもないセリフを…♡

ふふ、上手にチン媚びできてるじゃないですか  
勉強家だとは聞いてましたが  
やはりこちらの方にも興味はあったようですね  
しかし見込んだ通りスケベな身体です

マシユさんはデザインベビーだそうですが  
オナホ用にデザインされたんじゃないですかねえ  
こんなスケベな身体でオナホじゃないは  
無理があるでしょう？



へーへー  
へーへー

カクカク  
カクカク

返す言葉もありません…♡  
こんなオナホ体型に産まれて恥ずかしい…♡です♡

しかしこんな良いオナホをモノに出来るとは  
私も辺境まで来た甲斐がありました  
思わずビンビンになつてしまいますねえ

ずっと気になつてましたが大きいんですか？♡  
勃起するとこんなに大きいですか？♡  
こんなに大きいおちんちん素敵すぎます…♡

お、他のペニスを見た事はあるんですか？

ビーン

はい…  
着替え中に先輩のを偶然見えました  
勃起して居なかつたとはいえ比べ物になりませんが…♡  
先輩も日本人として平均的なサイズだと記憶していますが…

彼のようなモヤシの坊やと私を比べるのは酷ですよ  
オスとして次元が違ふのでから  
私の種は巨根が多い人種ですが私は特に性に長けていますね  
コレサイズはもちろんな精液の量も濃度も桁違いです  
いままでこの人以上は孕ませてもらった事ありませんから

ひゃ…百人…???  
そ、そんなに…???

あつ…!!  
私の尊敬する先輩を馬鹿にしちゃ駄目ですよお…!!

はは、マッシュさんは優しいですね  
彼は優秀なマスターですよw

デヘ♡

さ、そんな話はおいておいて

これからご主人様になる

おちんぼ様にキスしてもらいましょっか

何事も最初が肝心ですからね

正しいオナホの挨拶から仕込んで差し上げます

んお…♡

はい…ご挨拶はキスですね♡

それにしてもうつとりするような凄い匂いです…♡

本当に男らしくてすご…い…えっ

わ、私…なんでこんな事…

あ、あの…!  
こんな事できません…!!  
それに私…先輩の事が…!!

おやおや、流石はサーヴァント  
寸前で意識を取り戻しましたね  
人間間の女なら生人形になる量なのですが  
少々シルグの耐性を見誤りましたか

…わかりました  
マシユさんが彼に思いを  
寄せているのは察していましたが  
そこまで言うなら仕方ないですね

解除するための処方箋を出します  
粘膜採取のために舌で口内塗りに塗り込んで下さい

ハッ

…は、はい  
ありがとうございます…

はい、どうぞ  
よく効く処方箋です  
すぐ溶ける飴みたいな物です

恥ずかしがらずに  
私の指ごと咀嚼して下さい

そうすれば  
すぐに良くなりますから  
安心して下さいね

ん...

むむむ

...はい  
男性の指をしゃぶるのは  
恥ずかしいですが...  
仕方ありませんね...

むぐう...

...  
!?



こ、これは…  
身体が…熱くなって  
一言で言っとなまた…  
は、発情しているような…  
まさか…

カア…

ゼクッ

ぬるっ♡

ふふ、処方箋ですよ  
貧弱なオスに対する  
幼稚な恋愛感情を忘れさせるね  
メスは強いオスに  
支配されるのが正しい姿でしょう？

ほら、そのまま舐め続けてください  
どうせもう止まらないでしょう？  
依存性の高いキツツイ奴ですからねえ  
餌の味を覚えるんですよ

酷い…♡  
騙したんですか…♡

いえ、何を解除するとは言ってません  
あなたが勝手に勘違いしただけです  
ほら、亀頭にキスしてください

ちなみにファーストキスは？  
彼とはどこまで進んだんですか？

…これがファーストキスです♡  
先輩とはまだ付き合ってません…

ちゅっ♡

ふふ、ファーストキスが亀頭ですかw  
初めてのセックスもレイプ同然とw  
惨めですねえw

じゃ次はオスの味でも覚えさせます  
餌をあげますから  
喉のおくまでしゃぶりなさい

わかりました…♡



…ん

ん？どうしました？  
喉の奥までしゃぶれと  
言いましたが？

ご、ごめんなさい…  
はいりません…  
大きすぎます…♡♡

ふむ…では顎が開くように  
調教する必要がありますね  
顎を外す訓練をしてから  
オナホ口にでもしますが

普通の女は貧弱なので  
私のサイズをしゃぶれるように  
なる前に漬れるのですが  
マシユさんは頑丈なので  
キツイ肉體改造をしても大丈夫でしょう

むむ…

はぐ♡

いずれ喉の奥まで  
オナホとして使えるようになりますよ

ま、それは教育するとして  
今回は仕方ありません  
せめて舌で舐めてもらいましょう

はい…♡

どうですか…?

ふむ…  
正直ドヘタクツですが  
可愛い舌使いでいいですね  
無能なマッシュさんにはお似合いですよ

…ありがとうございます♡  
上手にできなくて  
申し訳ありません♡

ふう…  
舌使いも仕込む必要がありますね

…では、そろそろ「発出」のときですか  
御主人様の味を覚えさせます  
こぼさないように吸い付くんですよ

はい…♡  
いただきます…♡



ジュルル  
ド…ド…ん…ん…っ!?  
びん…ん…ん…!!?  
びん…ん…ん…!!?

どうですか?  
初めて飲む精液の味は

す。す。す。す。い。匂。い。と。味。で。す。…♡  
こ。こ。れ。が。男。性。の。匂。い。…♡  
子。宮。が。キ。ュ。ン。キ。ュ。ン。し。て。鳴。り。止。み。ま。せ。ん。♡  
こ。ん。な。感。覚。…!  
先。輩。に。は。感。じ。た。こ。と。な。い。で。す。…♡

当然でしょう  
これが本物オスの匂いです  
マシユさんのようなムッツリスケへ  
の変態が反応しないわけないでしょうw

しかし随分と溢れましたね  
ま、今回は見逃してあげましょう  
口に入った分はしっかり咀嚼してから  
飲み干してください  
ちやんと味を噛みしめるんですよ

はい…美味…美味しいです…♡

さ、では次は処女を奪いましょうか  
こつちの穴は容赦せすねじ込むので  
覚悟してくださいね  
ちなみに私はバックから  
ハメるのが好きなんです  
お尻を出して下さい

ジュルル…

ジュルル  
ジュルル  
ジュルル

お、お尻ですか…♡  
どうぞ…♡

ほう、ずっと思っていましたかやはりエロ可愛いお尻ですねえ  
私も興奮してきましたよ  
彼もずっとこのお尻でセンサーいこいでたんでしようねえ

先輩はそんな事しません…♡  
純粹に私の事を大事にしてくれて…  
いつも私の事を後るから…

後るから…？  
センサーいこきながら見てたんですか？

違います…♡

ナツ♡

と、うん…♡

その…貴方の男性器なのですがさつきより大きくなってませんか？  
…そんなに大きくなるんですか？♡

あ、あの…♡  
挿入しても裂けたりしませんよ…♡

それはあなたの身体次第ですねえ  
ま、チンポを歓迎する気持ちがあれば裂ける事はないでしょうw

はい…♡

わかりました、がんばりましょう…♡

じゃ、いただきます♡  
よっ♡

ひぎいつ!!

ピク♡

ほお、処女膜はほぼ破れてましたかw  
激しい運動をしているからでしょうねえ  
ですが身体が柔軟だからか以外とすんなり入りましたよ  
やつぱりオナホボディなんですねえ  
ま、それでも私のサイズはきついでしようが

は…はいつ!!  
凄くキツイです…!!  
女性器を無理やり広げらてる感覚が初めてで…!!  
でも胸がドキドキして変な気分です♡

しかしやはり良い身体ですねえ  
引き締まっているのに肉付きの良い尻  
肌はシミひとつないマシユマロスキン  
尻穴の奥までキレイなピンクじゃないですか  
これは犯し倒してどす黒くするのが楽しみですねえw

お、お尻の穴なんか見ないで下さい…汚いです♡

ぬる♡

おまけにおまんこは男を悦ばせるためのヒダヒダプニプニがびっしり  
こんなエロい女あの童貞坊やには手に余るでしょう  
取り上げて正解でしたねえw

ありがとうございます♡  
でも先輩の事を悪く言っのひゃあああ♡  
お、おちんちんの頭の部分が…  
へ、変な所に当たって…♡

ふふ、やはりそこが性感帯のようですね  
ほらほら、カリで小突くだけでビクンビクン跳ねてますよ  
ちんぽ一つに貫かれてオモチャになるシルダーさん  
頭も股間も随分と守りが弱いようですねえ  
ま、それもオナホ用に作られた  
ホムンクルスモドキじゃ仕方ありませんかw

あああああ♡  
だめ、だめです♡

それで？先輩がなんですか？  
言ってみてくださいよw

あ♡♡あ♡♡  
あ♡♡やめてください♡  
なんでそんないじわるするんですかあ♡

ん♡

ふふ、私はねマッシュさんのような清楚で純粋な女性を  
下品で性根の腐った雌豚ビッチに作り変えるのが大好きでね  
今まで何人も犯してきましたが今回は特別楽しみです  
ここまで汚れの無い澄んだ花は外ではそういませんからねw

じゃ、そろそろ手付として子宮にマーキングしておきますか  
ほら！これがオスの種付けです！

あ……あああああ！

来てます！

熱くて濃いのが……♡

ドクッ♡

あ……と……と……あ……♡  
あ……と……と……あ……♡  
あ……と……と……あ……♡  
あ……と……と……あ……♡

♡

余韻に浸つてる所悪いですが  
今日は一晩中種付けをして  
男の味を覚えさせますよ  
まずは徹底的に犯して主従関係の植え付け  
心を汚し切るのには段階的にいきましようか  
どうせもう逃げられないんですからw

この純朴で可憐な花が  
どんなグロテスクで下品な花に  
育つのが楽しみですね

お願いします…♡  
ご調教に感謝します…♡

わ、私…♡  
本当に何を言っているんでしょ…♡

ハァハァ

ビクッ

くっ♡  
い♡





その後…



ふふ  
イキ方を覚えて来たようですね  
でも喘ぐだけなら豚でも出来ますよ  
教えたとおりもつと下品に喘いでくれないと困りますねえ  
精液を吐き出してもらうための基本的なマナーとしては  
淫語を言いながら自分を卑下しておちんぼ様に媚びる  
そう教えましたよねえ？

お、おっほおおおっ♡

おまんこと頭が弱すぎてごめんなさいっ♡

ご主人様に種付けプレスされて

クソ雑魚シールドのおまんこ完全敗北しましたっ♡

お詫びに膣アクメしちやいますっ♡♡♡

もっ♡

もっ♡と出来損ないのオナホ奴隷にお仕置きして下さいっ♡

おほっ♡

おほおおおっ♡

ごめんなさい、先輩…♡  
私…最低な人に処女をあげてしまいました…♡

いつ…いきゅ♡

お、また失神しましたが

…はっ…はあすすすすすすん♡  
…ぶっ…ぶっ…ぶっ…ぶっ…♡

はは、しかし初日からこの乱れっぷりとは期待できません  
意識も飛んでるのにまだ無意識で  
メスの顔になって勝手にアクメし続けてるじゃないですか  
夢の中で勝手に膣イキの快感を反芻して  
自主調教してるんですかねえ

お、おっほおお…いぐ♡  
いつぢやいますう…♡♡♡

ご主人様の前でアホ顔晒して失神とは随分な粗相ですねえ  
ほらほら、起きなさいw  
起きないと先輩の部屋の前に放置しますよ?

…はっ♡

わ…わたし…また失神して…おほっ♡

びくっ♡

びくっ♡

びくっ♡

ぐほっ♡

うっわっ♡

びくっ♡

おんん

子宮めざましは癖になるでしょう  
しかし本当にバカ丸出しの恥も外聞もないメス顔ですね  
もし愛しの彼と結ばれた時にそんな顔したら  
童貞の彼はドン引きしちゃうんじゃないですかあ？

ふえ...  
せ、先輩に...ドン引き...  
それは駄目です...!

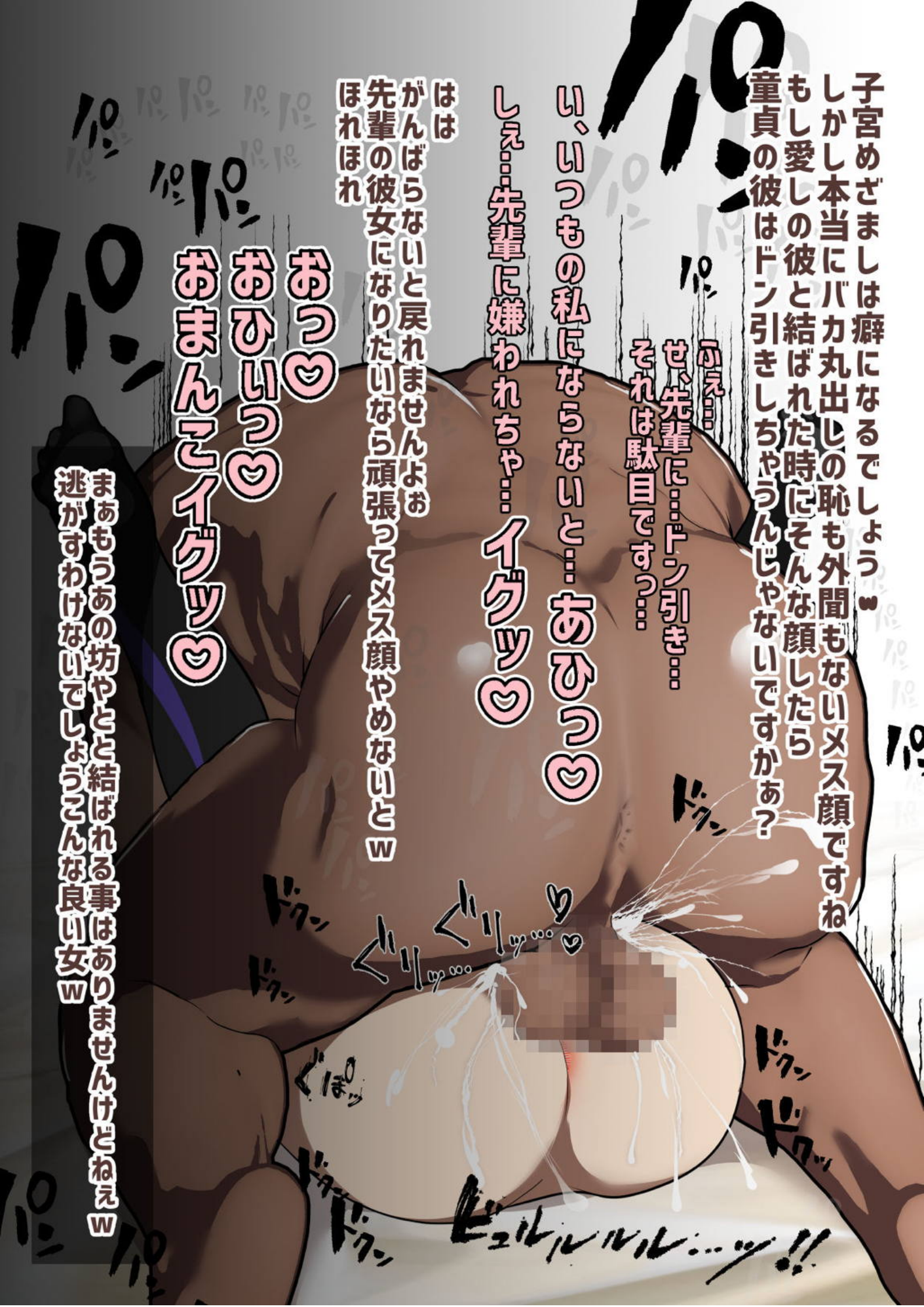
い、いつもの私にならないと...あひっ♡


しえ...先輩に嫌われちゃ...イグツ♡

はは  
がんばらないと戻れませんよお  
先輩の彼女になりたいなら頑張ってメス顔やめないとw  
ほれほれ

おっ♡  
おひっ♡  
おまんこイグツ♡

まあもうあの坊やとと結ばれる事はありませんけどねえw  
逃がすわけないでしょうこんな良い女w





結局この日は17回の膣内射精、53回の絶頂  
14回の失神を味わう事になりました

ご主人様は私の身体を弄び続け

解放されたのは失神して起き上がらなくなった後…

女性器と乳首が腫れ上がり

愛液も出ないほど衰弱しきった頃でした…

逃げるように自室に戻った私は

身体中に染み付いた精液への嫌悪感と

大切な先輩を裏切ってしまった自己嫌悪で

何度も嘔吐してしまいました

ですがその夜には疼く女性器に誘われ

自慰行為をしてしまったのです…

私は最低です…

はあ…

まだアソコがひりひりしてます…

む

それにしても冷静になつてみると  
罪悪感と嫌悪感が凄いです…

む

薬を使われたとはいえあれだけ  
痴態を晒してしまうなんて…  
悪い人だと思うのですがこれを  
告発すれば私も恥をかきますし…  
それにもし先輩に知られたら…

いマ…

上手く関係を断ち切ることが  
できればいいのですが…

…？

むい

なんだか急に身体が熱くなって…  
こ、この感覚は…あの薬を飲まれた時の…  
な、なんで急に…♡  
あ、アソコから愛液が溢れてきます…♡

んっ♡

もう…!!♡♡♡

むい

マシユ!

はいっ!!?

…この声は…先輩!?



あ、ごめん…

びっくりさせちゃったかな



い、いえっ…

ちよ…ちよつとポーズと…  
驚いただけです

ど、どつしましよ…

アソコが…多分…

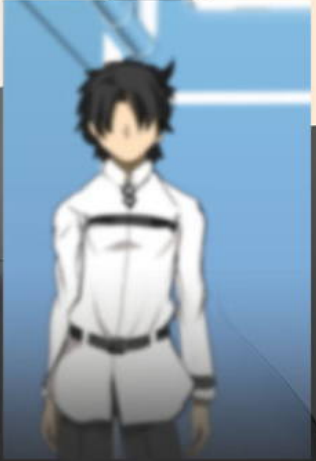
濡れていると思うのですが…

お、お願いですから…

前に来ませんように…



大丈夫？  
変な事はされてないんだよね？



……！！  
も、もちろんです！！

と、とつさに嘘をついてしまいましたが……  
あんな事……絶対に言えません……

……あつ  
きよ、今日も新人さんのアシスタントを  
しなければなりませんので  
この辺りで失礼します……

……わかった  
がんばってね

はい！

……ありがとうございます！！

でもやっぱり先輩は優しいですね…  
早くあんな人とは縁を切らないと…

それにしてもアソコがずつと  
じんじんしてます…  
頭もぼーっとして意識が霞んで…  
胸もドキドキしてきました  
薬…盛られてたんでしようね…くっ  
先輩に変な目で見られてないと  
良いのですが…

マシユさん

はいっ！♡

どうでしたか？  
先輩には変な風に見られずにすみましたか？

見られてません！

そ、それに…

あ、あなたがあんな事をするから！

も、もうあのような事の相手は

しませんからね…！

あ、あとお尻触らないで下さい…♡

ふふ、怒らないで下さい

私はただマッシュさんと

仲良くなるうとしただけです

それより…



もじ♡



今日は例のスーツを着てから来てくださいね  
もし別の服で来たら相手はしてあげませんよw

たーん

…そんなの行くわけないでしょう…？  
し、しりかもあんなやらしい服…！  
いくらなんでも私を軽視しすぎです！  
そんなに馬鹿じゃありませんっ…♡

も…もう…！！

わ…私を馬鹿にしてっ…！！

ようこそ、待ってましたw  
バッチリエロスーツ着て来ましたねえw  
どうでした？  
今日は一日中おまんこがムラムラしてたんでしょ？

キッ  
ムラムラなんかしてません…  
ただ無理やり激しくされたせいで腫れてただけです！  
きよ、今日はあなたにお説教をしにきました！  
こんな事してたら規約違反で捕まりますよ！

そうですかw  
その割にはおまたが又メ又メですよ  
エロスーツ着て興奮してるんですか？  
これは交尾の事しか頭がない  
メス特有の本気汁だと思っただけですがねw  
エロスーツ着ておまんこ濡らした変態さんが  
どんなお説教をしてくれるんですか？w

…も、もう！  
私は変態ではありません！

そうですねw  
マシユさんは清廉潔白、純情な優等生です  
まさかそんなやらしい事考えてるはずありませんね

ウズ

じ、自分でいうとマシユですが  
一応私はそういう人間でありたいとは思っています...

ふふ、えらいですねえ  
では謝罪の証として塗り薬をさしあげます  
女性器が疼いて仕方ないんですよ？

ドロッ

ほら、この塗り薬を患部に挿れて下さい  
症状が収まるのはとーっても気持ちいいですよ  
ね、健全でしょう？

...はい  
...た、たしかに塗り薬をぬるだけなら  
健全...です

こ、こんなの...  
変な薬に決まってるのに...  
私...どうして...

ぱらぱら♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

カクカク♡

な、なんで指先までしか挿れてくれないんですかあ♡

意地悪せずにもっと奥まで…♡

またやってしまいましたねえ  
本当に頭のガードがゆるいお嬢さんだ…w  
じゃ、本人の許可も出た所で  
今日も遠慮なく種付けさせてもらいますかw

はぁ…♡

はぁ…♡

カクカク♡

カク♡

カク♡

はぁ…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

あああ  
い  
お、お、お  
ふむふむ  
もう返事もできせんか  
お仕置きが必要ですねえ



イク度に理性が消えて  
快感の上限が上がってるでしょっ？

さつきマッシュさんが意地汚く  
膣壁に塗り込んだお薬はね  
絶頂してショートすれば  
するほど浸透して  
脳が健康的なピンク色に  
染まっていくお薬なんですよ

あああ  
お、お、お  
おほい  
おっほ

あああ  
あ





わ、わわわわわわわ

ピクッ

まったく、この雌豚が!!!



あつ...あつ...あつ...あつ...  
お尻...  
叩くの...やめて...  
くださいっ♡♡♡

恍惚とした表情で言われても  
説得力がありませんねえw  
しかもこんなにおまんこ締め上げてw  
ほら、あなたの所有者は誰ですか!?

せ、先輩...で...

それは「元マスター」でしよつが!!!!!!  
嘘を付くと舌を切り落とししますよー!



おっほおほおほおほおっ♡  
おっ♡  
おほっ♡  
こ、御主人様です…♡  
ま、マッシュ・キリエライトは  
御主人様の所有物ですっ…♡

グワッ  
グワッ♡  
グワッ♡

グワッ

アッアッアッ  
!!

よく言えました  
ご褒美に種付けしてあげましょ

ひゃ♡

おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡  
た、種付け感謝しますっ♡♡♡♡

ずん→

どっ!!

いいですが  
今後マシユさんが  
隷属を誓うのは私だけです  
童貞坊やとのうっすい絆は  
ゴミ箱に捨ててしまいなさい

ま、これだけ痴態を晒させれば  
そろそろ人格に浸透してくるでしょう  
直ぐに心の底から私の所有物になれますよ  
他の貧弱な男には  
何の情もわかないほどにねw

カッ

はっ...

こ、この程度なんてもありません...  
せ、先輩との絆は消えませんが...♡♡♡♡  
いっ♡おほおっ♡

カッ

ビュルルル...!!

ふう…

今日も随分搾り取りましたねえ

は…はあああん♡  
すごいですう…♡

あ、あれ…お腹に何か模様が♡  
なんですかあ…これ♡

ああ、それは隷属の淫紋ですよ

私の媚薬を使った状態で一定の値まで快感を味わうと  
浮き出る二度と消えない性奴隷の烙印ですね  
かなり深く快感を貪る必要があるのですが早かったですねえ



えっ

これは性欲を掻き回し続けるのにイク事は出来ないという意地悪な呪いでね  
私が居なければアクメ寸前そのまま固定されたて一生イケない寸止め廃人が出来るわけです

オナニーだろうが他の男とのセックスだろうが絶対にイケません  
つまり言葉通り私の所有物という事ですw

ちなみに強制的にイカせることもできますよ  
試しにキツくイカせてみましょう

ほれっ

そんな...

いっ...



!!!???!?!?!??!

お...おひつ...

しゅ...しゅぎょい...ど...しゅ...

め、命令されただけで...こんな...

このまま失神させる  
事も出来そうですよ？

と、とめてください  
こ、これ効きすぎですわ

~~~~~  
~~~~~



ゴダス♡

ひんひん♡

せー♡

んっ♡

んっ♡

Mr. Add ♡

じゃ、耐えられなくなったら改めて来てくださいな  
しがるべき態度で懇願すれば私のモノにしてあげましょう

もちろんその場合、彼の  
元には二度と返しません  
ここでの用事が終われば  
所有物として連れて帰ります

時期がすぎたらマスターは先輩に戻る契約ですよね……？  
私の本当のマスターは先輩ですよ……？

う、嘘……

ドロォ……♡



ビビッ

おほっ♡

おっ♡

アッ♡

アッ♡





はいアホ面で絶頂！

ひぎいいつ♡♡♡

あれだけ恥を晒したのにまだ義理難く言いますかw

そうですねえw

あの貧弱な童貞がマシユさんの  
マスターでしたねw

ブラァァァ

だったら今夜は一晩中お部屋で考えなさいw  
自分の飼い主が誰なのかをねw

ああは言っただけですが…  
だ、大丈夫ですよね…

…私は先輩の正式サーヴァント!

身体は汚されても  
裏切る事は  
絶対に出来ません!

ふいっ

ヒヒ

先輩との絆は誰にも壊せませんっ…!!



き、きましたた…

お、おまんこの辺りがじんじんして…

じわじわと追いつめるように…

絶頂させに来てるような…

脳の一番弱い所をずっと弱く

愛撫されているような感じが…

うっ…

乳首も勃起して

敏感になってきました…

クリトリスも…

なにもしてないのに…♡

だ、駄目です

こ、こんな事に負けてはいけません

でもスパンキングの跡が  
いやらしく責めてくる感じてまた…♡  
マゾヒスティックな趣味は無いはずなのですが…♡



おほおおっ♡♡

い、いぐっ♡♡

な、なにもしないのじゃ♡  
アクメしたさ止まりません…♡

お、お尻のヒリヒリも  
屈辱的でたまりまらないですっ♡  
わ、私はマソヒストだったんでしょっか♡

だ、だめです…♡  
も、もう切なすぎて…♡



おまんこのイライラ止まりませんっ♡♡  
イキたい…イキたいっ♡♡  
ご、ご主人様…♡

くくくっ…!

これは随分と無様な姿になったようですねえW  
ご自分で説明してもらえますか？

ブヒッ♡

御主人様には屈服するしかないと理解しました♡  
なんとかアクメさせて頂きたいと思ひまして  
ご機嫌を損ねないため矮小な自分に相応しい姿で  
ご挨拶をさせて頂いておりますっ…♡

ブヒイツ♡

ほう、では続けてW

ブツ、ブヒイイイイイイ♡

ブヒッ!

おまんこ降参ですっ♡

御主人様こそ

私の所有者ですっ♡

なんでもしますっ♡

この雌豚に

お慈悲をどうか!♡

フハッ

ぶひっ♡

ブヒッ♡

ブヒッ♡



ふむw

ま、放牧して慰み者にするのも一興ですが  
せめてもの情けとして「所有」してあげましょうw

ブヒヒヒヒヒヒツツ♡

ありがとうございますっ♡

マシユ・キリエライトは

御主人様の所有物ですっ♡

どうぞご自由に

ご使用下さいブヒヒツツ♡

ハッ♡♡

ハッ♡

ガク

ガク

ではさっそくですが命令です

上手く行けば餌をあげましょう

コンコン...

え、ええええええつ!?!?

そんな事を...???

ほう...

やれないんですか?

ピク...

...いえ、やりませぬ!

是非やらせて下さるる♡





よしよし

…はいつ!  
申し訳ありませんでした!

ナデナデしてあげましょう  
ただし次からは一つ返事で  
はいと言いなさい  
迷う権利は与えてませんよ

マシユ・キリエライト、  
任務を遂行させていたただきますっ♡



# コンコン

夜、もうそろそろ寝ようかという時

ノックの音がした

先輩、居ますか？

マシユ！

どうしたんだ？

ちよつとお部屋に入ってもいいですか？

もちるん

何が用事があったて来たんだる？

はい…

先輩…色々と疲れてませんか？

マツサージでもしてあげようかと思ひまして…

ええっ！？

まあ…確かに疲れてはいるけど

それはマシユも同じだろう？

いえ、私は大丈夫です

でもやっぱり疲れてたんですね

来てよかったです

ほら、仰向けになつてください！

あ、アロマオイルを使うので裸になつて下さいね

前はバスタオルで隠して

いただければ大丈夫ですから

ええ、恥ずかしいな…

でもせつかくマシユがしてくれるって言うなら…

先輩……だいたいぶ凝ってますね♡

マシユのマッサージは非常に繊細で  
身体の疲れている所を的確にもみほぐす  
まずは上半身をやさしく撫でるように  
包み込んでくれたのだが  
甘い匂いと柔らかい手、  
オイルの感触は疲れを癒やすと共に  
不可抗力でアレに血液を送り込んでいった

気持ちよさそうですね……嬉しいです♡  
じゃあ次は下半身のマッサージをしますね♡

アル……♡



マシユの手が下半身に向かう  
最初は身体の外側をそつて  
腰から足までを優しく揉みほぐされる

だがその手は徐々に内側へ向かい  
やがて内ももへのマツサージとなった

内ももと鼠径部の周辺を  
マシユの柔らかい手のひらと  
指先が這い回る

その中心にある部分には  
決して触れられなかつたが  
逆にそこにソレがあり  
劣情を抱いたソレがなりうる  
最大の大きさまで隆起している事を  
見透かされているように感じられた

いや、彼女の目にはハツキリと  
ソレの膨らむ過程が  
観察できていたのだから

現にそれが大きくなるにつれて  
マシユの手はそれを弄ぶように  
下半身を柔らかく触れるか  
触れないかの所で  
刺激するようになっていた

それは完全に男の扱いを  
心得た手の動きで  
やがて僕が息を荒げ  
身をよじらせるまで  
その観察行為は続けられた

そして…

先輩……♡  
どうしたんですか？  
いけない所が元気になっていきますよ……♡

そ、それは……

仕方ない先輩ですなぁ……♡  
バスタオル、取りますよ♡

……うん

キョッ

マシユに暴発寸前のソレを握られた無力感と  
蕩けるようなマッサージの余韻に浸って  
すっかり懐柔された僕は一切抵抗出来ずにその提案を受け入れる



…くすっ

先輩つたら他もお疲れのようでしたけど  
こんなに凝り固まった部分があるんですね♡  
ダメじゃないですか、ちゃんとやわらない♡

マシユはそう優しく言うつと

その美しく柔らかい指先で尻穴から玉、竿の裏筋をそつと撫でる  
厭らしさというよりも慈愛すら感じるほど優しい手付きだった

と…

その指が再びソレを包みこんだ瞬間…

…っ

マシユ…ごめん…!!

ビュッー！  
ビュビュッー  
ビュッー…ビュルッー…ビュルルるっー！

思わず射精してしまった  
それは経験した事が無いほどの快感で大量に出してもまだ出続ける  
睾丸に溜まったのを全て吐き出すまで止まらないのだからっ

プッッ…ビュビュッ……ビュッー…ビュル…ビュッー！

勢いこそ無くなったが溢れ出るような射精を  
不規則に続ける陰茎を握りながらマッシュが言う

何も言わないで下さい♡  
私、男性の生理現象も勉強はしてますから…♡  
それに先輩は年齢的にも1番大変な時期でしょう？  
こうなってしまうのは仕方ありません♡  
大好きな先輩には前からこういう欲求を  
解消させてあげたかったです♡

ビュッー…！

やっと射精が止まり落ち着いた僕はようやく口を開くことが出来た

ビクッッ  
ビクッ

マッシュ…嫌じゃないのか？

もちろんです♡

私と先輩の仲じゃないですか♡

マッシュ…

痴態を晒してしまっただにも関わらずマッシュは優しい言葉をかけてくれる

ここまで大胆に出てくるとは思わなかったが  
久々にマッシュが自分の元へ来てくれた事  
こんな天使のような女の子が自分の事を  
想っていてくれたことに目頭が熱くなる

でも先輩だったら…こんなになるまで溜まってたんですね♡  
スッキリしたら…ここも収まったようですよ♡  
マッサージを仕切り直しましょう♡  
準備をしますのではらく目を閉じててもらえますか？

うん…

ありがとう♡マッシュ♡





…じゃ、いきますね♡

ガ  
チ  
ヤ

えっ

金属音がすると共に冷たい感触が股間を包んだ  
それは男性器を拘束する金属の檻  
いわゆる貞操帯だった

ごめんなさい♡

その情けないの

貞操帯に閉じ込めちゃいました♡

こんな粗チンのお世話

嫌に決まってるじゃないですか♡

マ、マシユ……!?

こ、これは……ていうか粗チンって……

はあ……これだから童貞は駄目なんです

あれだけ一緒にいた女の子が他の男に奪われてるのに気づかないなんて♡

そんな言葉どこで……

そ、それにどうしたんだその身体

お腹の刺青……

それにそんな所にピアスまで……

キラ♡



オマケに性感マッサージでフルポツキさせても短小包茎のまま♡  
これじゃあ愛する後輩に見限られて貞操帯で断種されても仕方ないですね♡

どんな射精するのか観察したかったので  
「発抜いてあげましたが…ぷぷぷ」

まさか性感マッサージの後とは言え

指一本でキシタマのザーメン

全部吐き出しちゃうなんて…男として最低です♡

快感に浸ってうっすいザーメンを

延々と吐き出す様、**本当に情けなかつたですよ♡**

そうです

私、もう御主人様と生涯契約しちゃいました♡

先輩の元へは一度と帰りません♡

ほら、この淫紋…とてもエッチでしょう？

…え

もしかしてあの男に…



あ、ちなみにその貞操帯なんですけど鍵はありませんよ  
それ御主人様を作った特殊な貞操帯なんで♡  
ギチギチの意地悪サイズで固定されてもう取り外す事はできません♡  
もう自由に勃起することも出来ませんね♡

う、うそだ…

嘘だろ…???

く…苦しいよマシユ…

ええ、知ってます♡

…ふふ、ではもう帰りますね♡

御主人様の指示通りやったら本当に上手くいきました♡  
これでまた可愛がって頂きます♡



そう言っているとマシユは甘い残り香だけを残し  
そそくさと帰っていつてしまった

すっかり愛する彼女と結ばれる事を  
期待しきっていた陰茎からは

涙を流すように透明な我慢汁が延々と流れ出ており  
まだ勘違いしたままの辜丸は精液を作り続けていた

その晩、シヨックからなんとか

動けるようになった僕が彼の部屋の前に行くと

マシユのものとは思えないほど下品な

喘ぎ声が防音壁越しに小さく響いていた

おっ

おっ

おっ

普段の彼女からは想像も出来ない

動物の交尾のようなメスの喘ぎ声だった

おそらく彼女はこれの中で人格が変わるほどの  
快楽を貪っているのだらう

僕がずっと想いを寄せていた彼女は今、自ら

腰を振り別の男の種を受け取っているのだ

あの柔らかく締まった身体と愛らしい顔付きで

別の男から子種を受け取るため

僕の見た事もない女の厭らしい表情を曝け出して

媚びへつらっているのだ

扉をノックする度胸もなかった僕は

呆然と立ち尽くしたあと部屋に戻った

その後、部屋に帰るとゴミ箱には

僕の精液を拭き取ったティッシュが無造作に突っ込まれていた  
僕の精子がゴミ箱に捨てられている一方

マシユは彼の陰茎を受け入れ精を流し込まれている

その現実を改めて理解すると急に股間の圧迫感が強くなった

きつと受け入れがたい現実に混乱して勃起するつもりだったのだから

だがその勃起する事すら敵わず檻に締め付けられる

それをしたのは他でもないマシユなのだ

股間の圧迫感に立っていられなくなった僕はベッドに戻り

収まりがつかない股間とお尻の違和感に悶ながら夜を明かした

まるで一晩中マシユから「お前の遺伝子は必要ない」と

拒絶され続けているような気分だった

翌朝、廊下で満足そうな微笑みを浮かべて歩くマシユにすれ違った

声をかけたが彼女は一切見向きもしなかった

通り過ぎた後にはむせかえるような濃厚なオスの匂いが漂っていた

マシユが完全に彼の専属になってから数週間  
優秀で人望もあつたマシユの手引で  
所内の女性はいつのまにか全て彼の性奴隷になり  
女性の強いカルデアは必然的に  
彼に支配される事となつた

そしてマシユに冷遇される事で必然的に  
虐めの対象として目をつけられていた僕は  
最低身分の奴強制労働者、  
つまり奴隷として扱われる事になり  
今後は調教師が生活の全てを  
管理するとの通達を受け懲罰室に監禁された

なんでこんな事に…

もうそろそろ来る時間か…

調教師とは一体誰なんだろう…

ガチヤ

ギイイ…

せめて気性の荒くない者で

あつてほしいなどと考えながら

待っていると鍵が開けられ扉が開いた

お久しぶりです、先輩♡

一週間ほど監禁されたようですがセルフで反省は出来ましたか？

ああ、言い忘れましたね♡

今日から奴隷の管理は私がすることになりました♡

なんでも私が元マスターである先輩を虐げる姿を

御主人様がご所望なようでした♡

マシユ……!?!?

ま、その様子を見るにまだ立場は  
自覚出来ていないようですね♡  
私としては寝取られマゾにでも  
目覚めててくれると楽だったのでありますが♡

でもそうならない以上は超残酷な調教をするので覚悟してくださいね♡  
御主人様の奴隷として無様にご奉仕出来る立派なマゾ奴隷になりましょう♡



入ってきたのはなんとマシユだった

全裸同然のコスチュームにムチを持った彼女は

以前ののような優しい笑顔を浮かべてはいるものの

以前の彼女からは想像も出来ないような酷い事を言っていた

肌が黒くなっているのは彼の好みに合わせたのだろうか

悔しいが日焼けしたマシユがより一層魅力的に見えて僕は興奮してしまった

マシユがそのような役だったことに驚きは隠せなかったが

久しぶりに二人で会話ができる状況に僕は僅かな望みをかけて尋ねた

マシユ……!!

頼む…:助けてくれ!

マシユがこんな

酷い事するわけない…:

これは演技なんだから?

自分でも無茶を承知で絞り出した言葉だったが  
返答は現実を叩きつける厳しい言葉だった

マシユ様……でしよう？

口の効き方もわからないんですね……。

その使い道の無いマゾ竿とキンタマ潰されたいんですか？

……マシユ？

はあ……あなたというクズは本当に無能ですね

まだ私に情があると思つてたんですか？

私の尻をガン見しながらイキつてただけの貴方に？

もうあなたは御主人様が

お楽しみになる道具として

使い潰される事が決まつたんです

ここから出る時は使い捨ての

ゴミとして廃棄されるときだけ

今後、私が守るのは

御主人様だけです

うそ……だろ……

ところでその貞操帯、特殊な作りになっているって言いましてたよね？  
本来は御主人様しか操作出来ないのですが  
あなたの調教に限り全権限は私に移されるそうです  
つまり私の意思で自由に操作出来る作りになっているように…くすっ

えっ…

マシユの笑みにこれから処刑する相手に向けるような  
哀れみにも似た冷たさを感じた僕は無意識に身を竦めた  
あの優しく慈愛に溢れた彼女が  
こんな冷たい目をするようになっていたとは…

管理者、つまり飼い主である私に対して呼び捨てにした罰  
これはしっかりと与えなければいけませんよねえ♡

そうだ、ただでさえ矮小なその貞操帯を更に小さくしましょう  
ギッチギチになって潰れそうなくらいに

しばらくすれば海綿体が凝り固まって

二度と正常には勃起できなくなるでしょうが

せいぜい勃起障害でも煩わせて

笑いものになって下さい♡

できるだけ滑稽な奴隷に  
するようにとのこと命令ですから♡  
あ、あと定期的にタマを  
締め上げる仕組みにもしときますねw  
こんなふう♡

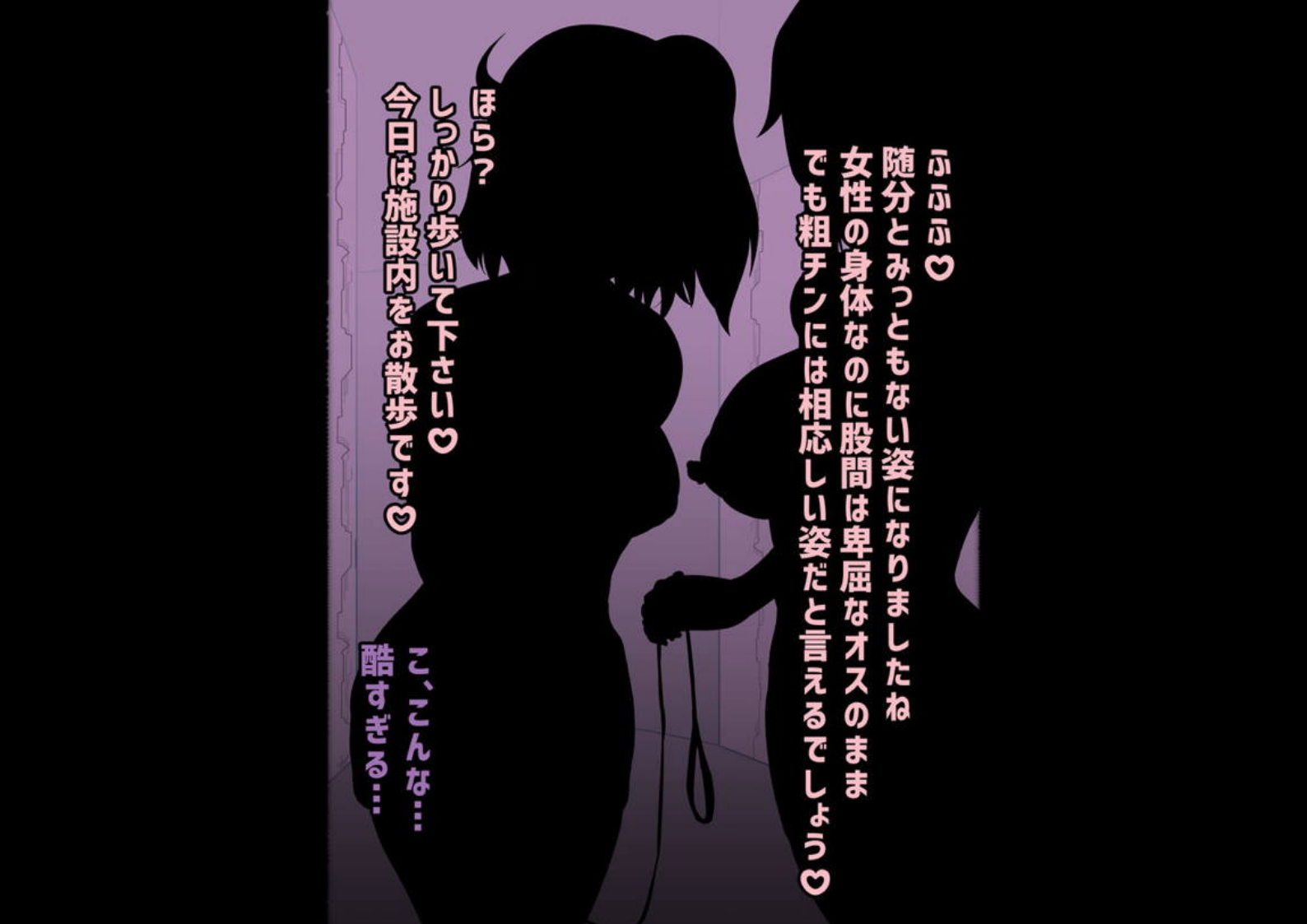
うっ…うっ…うっ…  
ここ、股間が…!!  
た、タマが潰れる…!!…!!…!!

あは♡効いてます効いてます♡  
これからは不規則にタマが締め上げられますからね♡  
いつ来るかわからない激痛にビクビク怯えながら生活して下さい♡  
わかりましたかー？

う…う…う…

奴はあるうことが  
マシユを調教師に任命し  
僕に対する懲罰や叱責を  
彼女にやらせたのだ  
マシユの身体だけでなく  
心まで完全に奪い  
染め上げた事を思い知らせるために





ふふふ♡  
随分とみっともない姿になりましたね  
女性の身体なのに股間は卑屈なオスのまま  
でも粗チンには相応しい姿だと言えるでしょう♡

ほら？  
しっかり歩いて下さい♡  
今日は施設内をお散歩です♡

こ、こんな…  
酷すぎる…

マシユの調教が始まってからしばらく  
なんとマシユは僕の身体を聖杯の力で性転換してしまった  
貞操帯に閉じ込められた男性器だけを残して…

日常生活における扱いも過酷なもので  
排泄はマシユの許可がなくては一切させてもらえず  
する時は彼女の指定した方法で指定した場所にさせられる



糞尿の自由も剥奪され貞操帯を通したリードを  
引かれて少し後ろを付いていく様は飼い犬そのもの  
いや、飼い犬以下の惨めな見世物でしかなかった

食事は床で食べさせられるのだが機嫌を損ねた日には

マシユの踏み潰し足に纏わり付いた食べ物を舐めさせられる  
また食事に混ぜられる性欲増強剤の強制摂取により

射精欲だけは全く衰えず時間が立つほどに

悶々とした苦しみに支配される事になった

やがて下腹部に淫紋が現れたがこれは  
食事に混ぜられていた薬による効果らしい  
なんでも本来は彼がコントロールするらしいが  
権限の譲渡により僕の性欲だけは  
マシユの意思で支配されるようだ



だがマシユは僕の性欲を張り詰めさせ弄ぶのみで  
僕は性欲を解消出来ないまま彼女に虐められ続けた  
そうしているうちに虐められる事が  
快感だと条件づけされてしまったのか  
僕は彼女に虐げられる事で  
性的快感を感じる身体にされてしまった



ふう〜

まったく、うるさい椅子ですなえ…

飼い主が一服しているというのに…

スーハ〜♡ スーハ〜♡

交尾も出来ない椅子にもなれない  
寝取られた後輩を取り戻す  
事も出来ず飼いならされる…  
一体何なら人並みに  
出来るんですかねえこのクズは

んっ♡んんんっ♡

ピュッ♡

♡ピッ♡

ふうん…

最近随分と従順になつてきたと思つてましたけど

私に虐められて興奮してるんですね

肛門で呼吸管理されながら罵倒されて

カウパー飛ばして…そういう事ですよねえ…

言つてもらえますか？

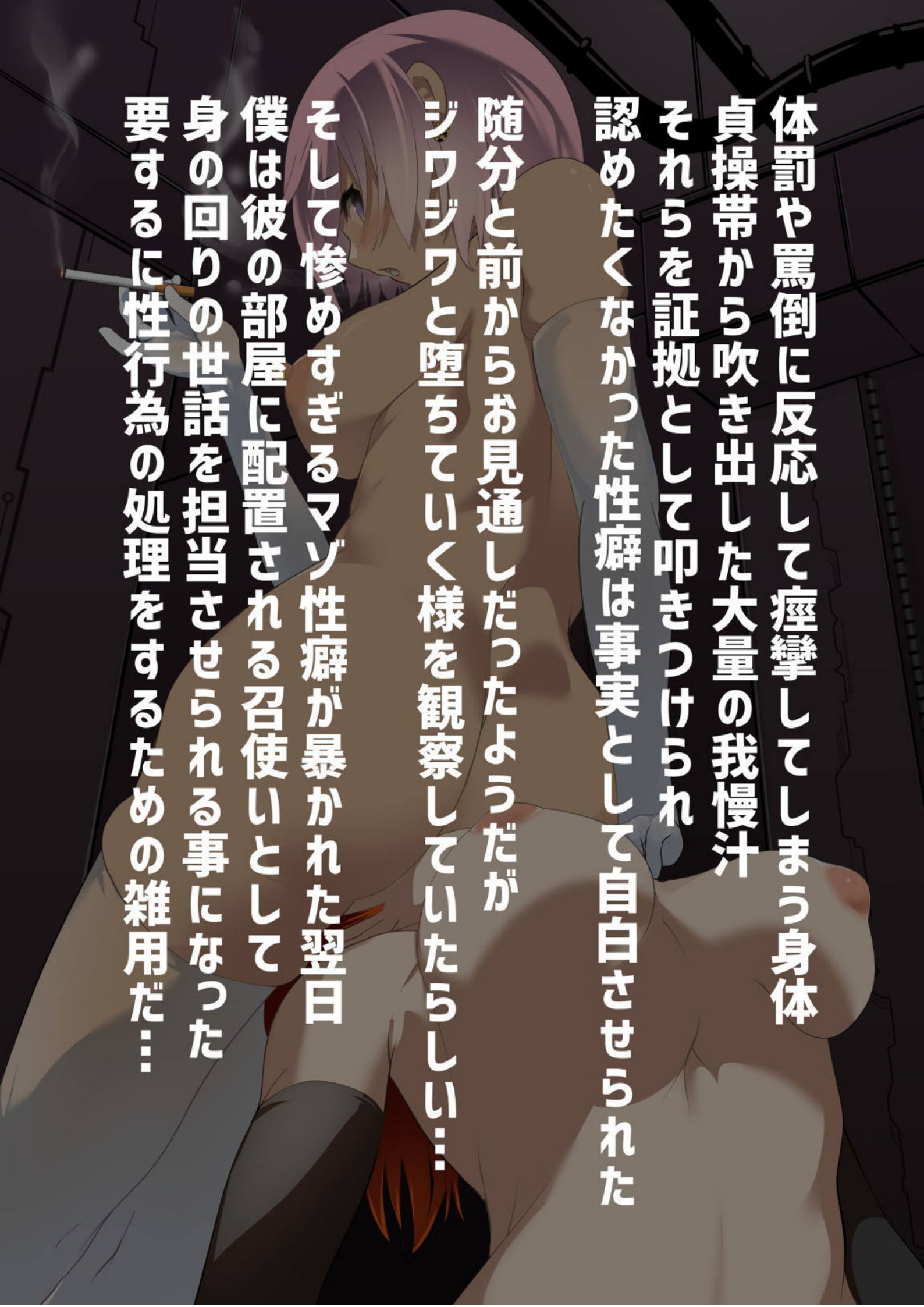
自分の性癖

ふんふん

んん♡

はい…マシユ様♡

私は虐められて興奮するマゾです…♡



体罰や罵倒に反応して痙攣してしまおう身体  
貞操帯から吹き出した大量の我慢汁  
それらを証拠として叩きつけられ  
認めたくなかった性癖は事実として自白させられた

随分と前からお見通しだったようだが

ジワジワと堕ちていく様を観察していたらしい……

そして惨めすぎるマゾ性癖が暴かれた翌日

僕は彼の部屋に配置される召使いとして  
身の回りの世話を担当させられる事になった  
要するに性行為の処理をするための雑用だ……

大好きだったマシユが他人のペニスと精液を懇願し  
その傍らで射精欲を拗らせたまま

二人が快適に愛し合うための雑用をさせられる

それだけで頭のおかしくなりそうな恥辱だが

さらに屈辱的なことに彼に対して

土下座をしながらの挨拶をさせられる事になった

自分をこんな身分と身体にし

マシユを下品で性悪な女に染め上げた相手に

頭を下げるなど本来なら絶対に受け入れられない…

だが日々の調教と人格否定とも言える過度な叱責の

繰り返しで僕のプライドは砕けきっており

マシユの命令に逆らう事は一切出来なかった…

お、お久しぶりです御主人様…♡  
マシユ様に調教して頂いている寝取られマゾ粗チンです…♡  
この度はマシユ様を寝取って頂いて本当にありがとうございました…♡  
ご覧の通り惨めな有様で  
粗チンは閉じ込められ身体は  
女体にされております…♡

この身体がオスとして機能する  
事はもう一生ごさいません…♡  
どんなご命令にでも従いますの  
私の全てをご自由にお使い下さい…♡

ほお、報告は聞いていましたが本当に女体化したんですねえw



いいでしょう、そのような可愛らしい容姿なら話は別です  
気が向いた時にでも抱いてあげましょう  
穴の使い具合によつては  
私のコレクションにしておあげますよ

はいっ…♡

ありがとうございます…♡

ではマシユさんにご褒美を  
あげないといけませんねえ  
元マスターをこんな姿にして  
献上してくれたのですから

ありがとうございます御主人様♡

この者はどう使い潰して頂いても構いません♡

どうか極上の優越感と私の肉壺でのご奉仕をお楽しみ下さい♡



そうして雑用になった僕は

二人の性行為をサポートする事になった

彼の絶倫ぶりにも驚いたが

一番凄いのはマシユの扱いだ

マシユは彼に心酔しており奉仕し続けるのだが

ご褒美のセックスをしてもらうためには

チン媚び芸という卑猥な芸で

彼を満足させられないと

セックスの許可は与えられないのだ

土下座や蹲踞のような恥ずかしいポーズをし

自らの手で女性器を全開にして

奥の奥までを一切隠さず彼に見せる

その後は下品な表情で腰や尻を振りながら

豚のような語尾で自分がどれだけ

淫乱な雌豚であるかをアピールするのだ

オナホとしてデザインされたオナホールベビーや

無能で頭の守りが弱いおまんこ女など

信じられない自虐も飛び交っている

そして女性器でタバコを吸うなど

以前のマシユからは想像もできない

女性として最低で下品な芸をしたあと

ようやくセックスの許可を貰い

ペニスにありつく事が出来る

ふむ、バカの一つ覚えですが慰み者としては中々ですなえ

下品さに磨きがかか  
かってきたじゃないですか  
いいでしょう、  
ペニスの挿入を許可します

は、ブルミン♡  
ありがとうございます♡

ご主人様の優秀なお子種♡  
この卑しいおまんこで受け取らせて頂きます♡







肝心のセックスも酷いもので

ペニスを啞えこんだマシユは「おほっ、おほおおっ」と  
下品な喘ぎ声をあげながら

独り相撲のようなピストン運動で何度も絶頂する

この間、彼は一度も射精せずに痴態を堪能するだけだ  
そして彼が満足した後は乱暴に犯され

マシユは狂ったように喘ぎ身体を痙攣させ続ける

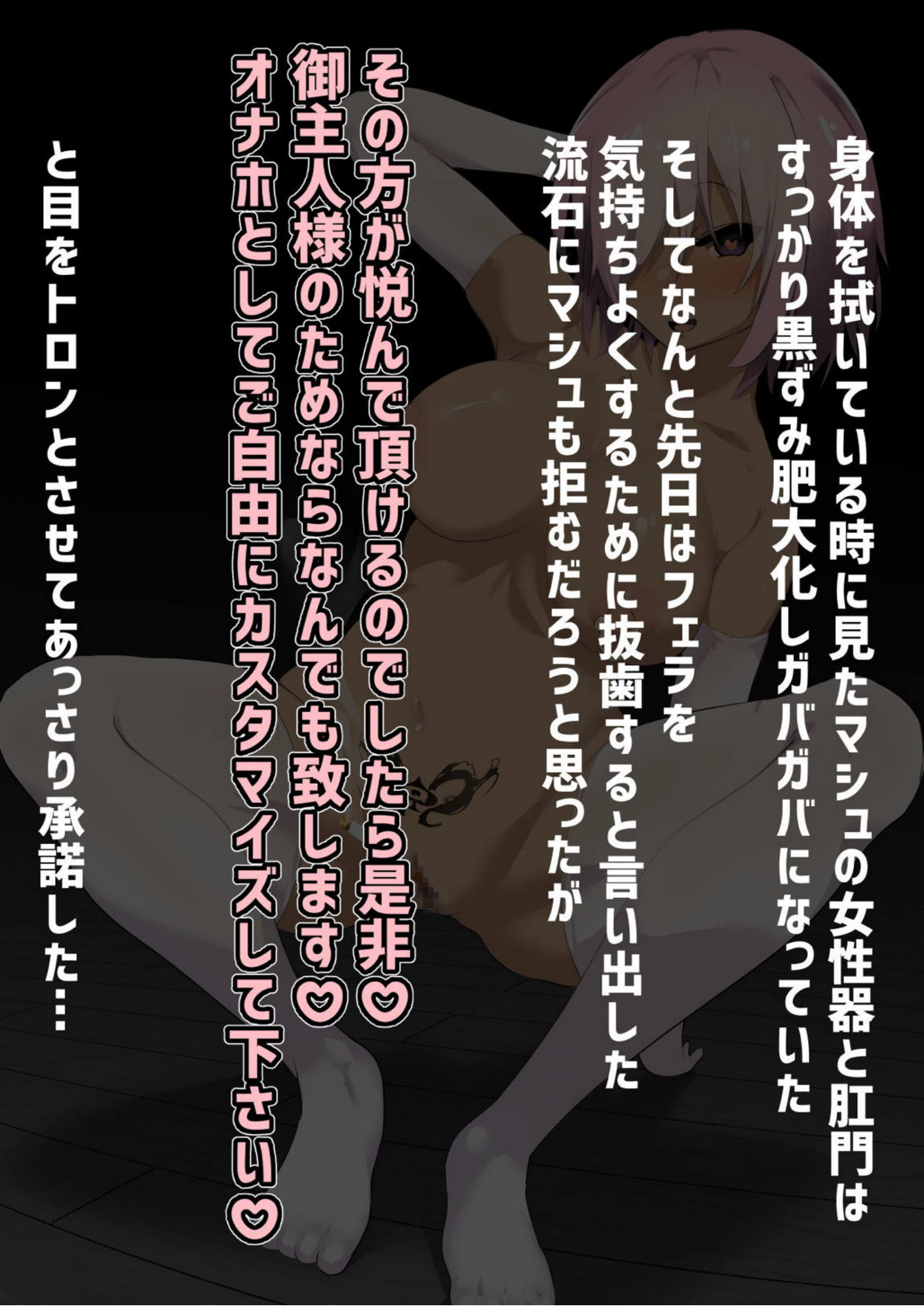
容赦のないスパンキングで尻は腫れ上がり

ビンタを貰う度に身体を仰け反らせる

子宮がパンパンに膨れるまで種付けされ

失神して起き上がらなくなった

マシユの身体とベッドの掃除をするのが僕の役目だ



身体を拭いている時に見たマシユの女性器と肛門は  
すっかり黒ずみ肥大化しガバガバになっていた

そしてなんと先日フエラを

気持ちよくするため抜歯すると言い出した  
流石にマシユも拒むだろうと思ったが

その方が悦んで頂けるのでしたら是非♡  
御主人様のためならなんでも致します♡  
オナホとしてご自由にカスタマイズして下さい♡

と目をトロロンとさせてあっさり承諾した…

翌日、

マシユは本当に抜歯しペニスを頬張っていた…

ほれほれ、もっと喉の奥まで使えるでしょうが

ふあいいっ♡♡♡♡♡

いやあ、やはり抜歯した女はいいですねえ

この喉の奥までなんの引っ掛かりもない感覚

オナホはこっくに限りますよw



前傾体勢だが肛門を自分の手で広げているため  
バランスは二本の足とペニスを頼張る口で取っている  
動きは乳首のつねりでコントロールされている

この上なく下品なポーズで口から喉を全部使い  
指先一つでどんな動きも自由自在…  
まるで本当にオナホルのような姿だ

これ以上ないほど惨めで悲惨な姿だったが  
マシユの心をここまで支配し染め上げてしまった  
彼に対して僕はいつも以上に萎縮していた…



ふうっ……

んえ..

ご主人様とヤツた後の一服は最高です……♡

ほら、舌を出しなさい

はい……♡

フムフム……♡

かつてのマスターを灰皿代わりとは  
マシユさんもわかってきましたねえ……W





セックスの最中や事後、マシユはタバコを吸うのだが

僕に煙を吐きかけるだけでは

飽き足らず僕の口を灰皿にしている

そのタバコも相当キツイ媚薬の入った物で

煙をかけられるだけでも思考が

真っ白になるほどの効き目だった

マシユはそれを吸う度にうつとりした表情で

身体をゾクゾクと痙攣させている

マシユはすっかり下品な娼婦のような姿と性格になっていた

綺麗だった乳首も黒ずみ普段は眠そうな顔をしている

彼は僕にマシユが壊れていく様を見せて

楽しんでいるのだろうか

マシユも戻れない所に堕ちる背徳感が

癖になっているようだった

…だが

そんなマシユを羨ましく思っている

自分がいる事に僕は薄々気づいていた

屈強な男の肉壺として良いようにされ

人格を弄ばれて下品なメスに墮とされる

そんな破滅的快樂に興味が出てきてしまったのだ

**僕…いや、私も御主人様に支配されたい…**

そんな禁断の欲求は時間を追うごとに  
膨れ上り股間と頭を支配していった…

—そしてある日

あ、あの…御主人様♡

ん？どうしました？  
急にお尻をこすりつけて

わ…私も抱いて頂けないでしょうか…♡  
も、もう…我慢の限界で…♡

ズズズ

おやおおや  
W

ハイ♡

ハイ♡

すっかりメスの表情に  
なっていますねえW



これは私も飼い主として心配りが足りませんでしたw  
まさかここまで勝手に堕ちているとはw

ふふ、言ったとおりでしょう御主人様♡

こいつは真性のむっつりスケベですから

見せつけるだけで勝手にメス堕ちすると♡

オナニー大好きな寝取られマゾなんてそんな物ですよ♡

は、はい…♡  
マシユ様のおっしやるよおろでわ…♡

ズズィ♡



はははw

もう男としての自分は完全に無くなったようですねw  
去勢する必要もないのなら手間が省けました  
私のコレクションに加えてさしあげましょうw  
女体化した負け犬は他に居ませんからねえw

あ、ありがとうございます♡♡♡♡  
なんでもしますのんびり自由にお使いください♡♡♡♡

ビッパ

♡♡♡♡♡

いやあ……しかし惨めですわねえ  
パートナーを寝取った相手に媚びて尻を差し出すとはw  
恥ずかしくはないんですか？

は、はいい♡  
悔しいですし……  
恥ずかしいですっ……♡

ふんw

といつつ尻を締めますかw

しかしオスとしては不能でもメスとしては良い穴を持っていますわねえ

使い込めば良いオナホになるでしょう

しっかり媚びて愉しませればお気に入りになれるかもしれませんよお？



ほ、ほんとうですか…がんばります…♡  
どんな事でもさせて頂きますのでどうが…♡

おおおお W

早速媚びてきますねえ W

直腸がキュンキュンしてるじゃないですか W

おほ♡

ん♡

じゃ、服従のご褒美に一発出してあげましょう W  
ほら、これがご主人様の味ですよ！

はい♡♡♡♡

ひきつ♡

…ん、これ…！♡♡♡

いっ♡

こ、こんなの仕込まれたら絶対に逆らえない…♡

お、女がメスになるのは当然…♡

孕まなきゃ失礼…！♡

か、勝てるわけない…♡♡♡  
こんな強い精液…♡♡♡



ふふふ、満足そうな顔をしていますねえ  
今日は最低でも肛門が壊れるまで使いますよ  
翌日から垂れ流しになるでしょうねw

…はいつ♡

是非お願いします!♡♡

この矮小な肛門にお仕置きして下さい♡♡♡



おっ、おほ♡おほ♡

おほおおおおおっ♡

こっ...♡ これしゅごいっ♡♡♡

びゅ...♡

お♡

びゅ

あ♡

んん♡

んん♡

んん♡

こんなの堕ちるに決まってる...♡

お、おっほおおおおっ♡♡

オス辞めて良かったですううう♡♡♡

当然でしよっがこの変態陥没乳首が！  
ほら、もっとな尻の穴締めて搾り取りなさい！  
口から吐き出すまで注ぎ込みますよお！

おひよ♡

お、お願いしましゅ♡

お、おほおおおおお♡

ぷるん♡

ん♡

ん♡



ふうっ……

思わぬ収穫でしたがいい穴ですねえ  
オスの名残が残ってるのも慰み者として上々  
マシユさんも頑張らないとオナホの席を奪われますよ？

もお……♡

ダメですよ御主人様♡

こんな気持ち悪いメス粗チンじゃなくて

本物のメスオナホである私を使ってください♡

あ、はっ……♡

びゅん

びゅん



——こうして私は正式にメスになった

与えられたのは快楽を貪り身を堕とすだけの素晴らしい日々  
脳を快楽でショートさせ正常な回路を失うほど感度は向上し  
ご主人様の命令が極上の快楽として響くようになっていった

当然、私の身体はご主人様の命令に服従する

金玉を潰せと言われれば躊躇なくすり潰し

命を捧げると命令すれば何の迷いもなく差し出すだろう

生きる意味はご主人様に媚びて快楽を貰う事だけ  
私が人間を辞めるまで時間はかからなかった……♡

そして一年後…  
御主人様に対する絶対的な献身と忠誠が認められた  
マシユと私はペアのオナホールとして  
随分と可愛がられ遊んで頂いている

私のケツマンコもすっかりガバガバになってしまつて  
栓がなければ垂れ流しの状態だ  
完全な女体にする事も可能なのだが  
今のほうが滑稽だということ粗チンは残されている  
じつくりと仕込まれたノーハンド射精は  
ご主人様お気に入りとのチン媚び芸だ

マシユはあれからより一層卑猥なメスになつた  
イケないモノとイケない事を沢山仕込まれ  
もう最低としか言いようのないメスになっている  
でもイケない事をする時のマシユは恍惚として  
幸せそうな顔をしながらトロけている  
マシユが幸せならそれはきつと良い事なのだろう

私も御主人様のお手伝いでイケない事を何度もした  
マシユと子作りをさせられ妊娠した子を〇〇したり  
アレな〇〇を使つて本当にイキかけたり…

そしてもうじき私達は裏風俗に売られるらしい  
なんでも普通の店では出禁になるような  
重度の加虐性癖を持つ客が沢山いるらしいのだ  
きつと想像も出来ないほど残酷な事をされるのだから  
でも私達を大喜びでそれを受け入れた

ご主人様の命令は全て正しいのだから…♡



ご主人様あ…♡

ぞ、ぞるぞるお慈悲を…♡

二人共もう限界です…♡  
ご主人様のお慈悲が無くては…♡

ふむ

ま、媚びるしか脳のない  
低能二匹ならこの程度でしょう  
仕方ないから使つてあげますかw



な、なんとという寛大な言葉…♡  
本日もお気の済むまで私達の身体をご堪能ください♡

あ、おほおほ♡♡♡  
あ、ありがと♡♡♡

ガッ

ガッ

ガッ♡♡

ガッ♡

ガッ♡♡

ガッ♡♡



お願いしますっ♡

ご主人様♡  
ご主人様♡